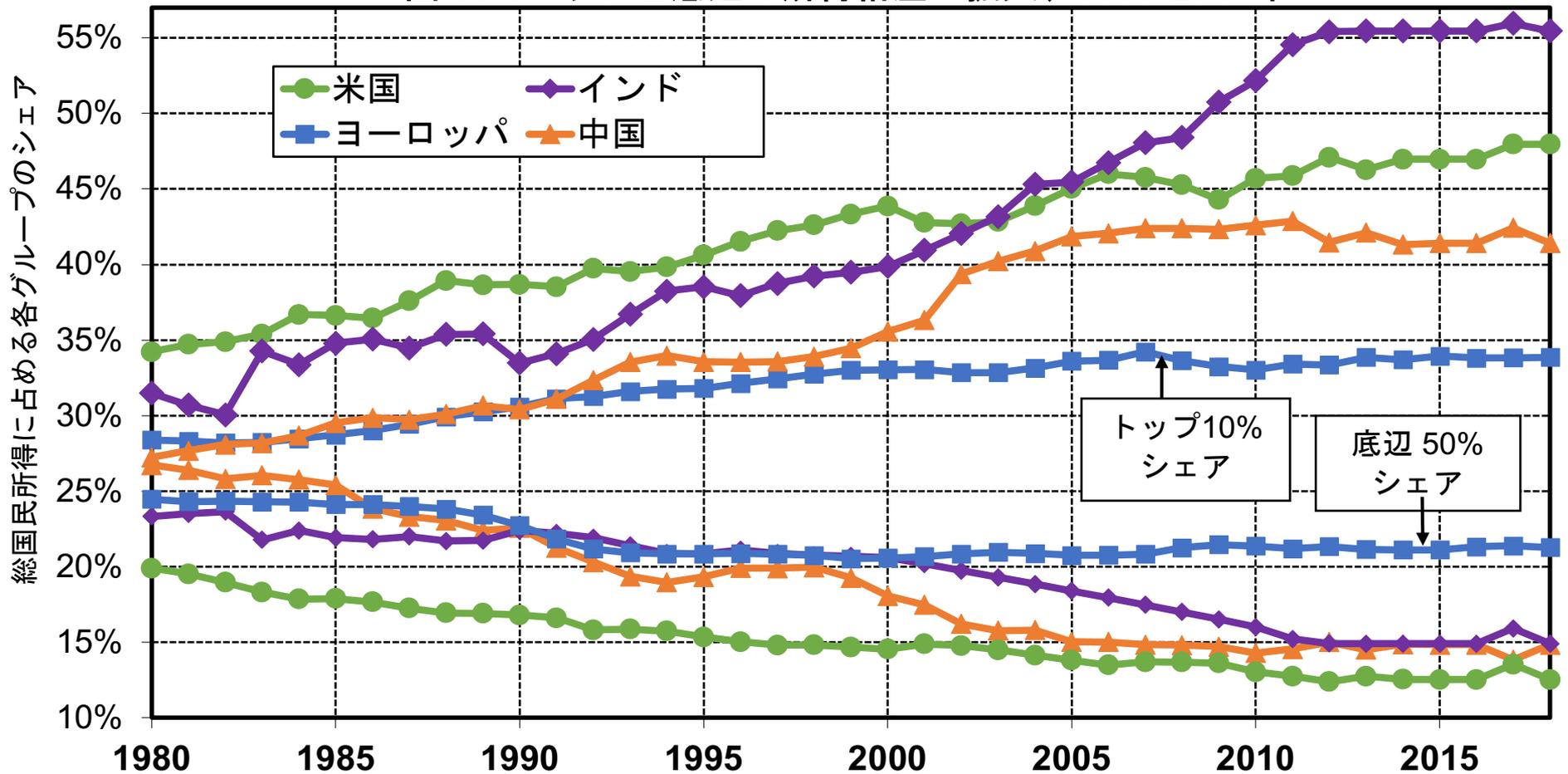


図 11-1 トップと底辺の所得格差の拡大、1980-2018年



解釈: トップ10%のシェアは世界のすべての地域で増えている。1980年は27-34%、2018年には34-56%だった。底辺50%のシェアは減っている。かつては20-27%だったが、今では12-21%だ。トップと底辺の所得差の拡大は全般的だが、その振幅は国によって様々だ。インド、米国では、中国、ヨーロッパ(EU) よりも大きい。出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。